

2021年4月8日

イオンディライト株式会社

本社機能集約と働き方改革の実践で生産性を向上 9月に東京本社を移転



※イメージパース

イオンディライト株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長兼社長執行役員 グループ CEO：濱田和成、以下、「当社」）は、大阪本社、東京本社、イオンタワー幕張事務所（千葉県）に分散する本社機能の集約とテレワークをはじめとした働き方改革の実践を通じた生産性向上を目的に、2021年9月に東京本社を現在の聖路加タワー（東京都中央区）から帝都神田ビル（東京都千代田区）に移転します。

■自社によるリノベーションでスマートオフィスを構築

当社では、このたびの移転にあたり、自社内装・設計部門（建設施工事業）によるリノベーションを行い、多様なタイプの執務室や会議室の設置、最新設備の導入、充実した通信環境の整備などにより、ABW*やテレワークといった新しい働き方に対応したスマートオフィスを構築してまいります。

従業員の執務にあたっては、フリーアドレスを基本とし「仲間とアイデアを出し合いながら進めたい仕事」、「一人で集中して進めたい仕事」など、仕事の種類や内容に応じた最適な働き方を選べるワーキングスペースを作り上げていきます。また、Web会議システムやブレインストーミングができるエリアを拡充することで、コミュニケーションを活性化させ、新たなアイデアの創出を促します。

※ ABW（Activity Based Working）・・・仕事の内容に応じて働く場所を選べるワークスタイル

■離れていても現場に一番近い本社オフィスへ

当社では、「お客さま第一」を実践することを目的に、2021年3月より国内全8支社で、カスタマーサポートセンター（CSC）の稼働を開始しました。CSCは各地域の施設を遠隔管理するとともに、お客さまの情報やご要望を集約する機能を担います。新オフィスでは、全国のCSCと常時接続し、お客さまの声をリアルタイムで共有できる体制を敷くことで、常にお客さまに寄り添う、離れていても現場に一番近い本社オフィスとしていきます。

■本社機能集約と働き方改革の実践で生産性を向上

当社では、本社機能を集約するにあたり、業務プロセスの見直しを行い、移転に伴い本社スタッフの約20%を営業やセンターといった直接部門へと再配置していきます。加えて、3つの事務所の統合により固定費や旅費交通費を削減し、働き方改革の実践と合わせて、企業としての生産性を高めていきます。

■営業機会を拡大する FM の情報発信基地へ

新オフィスでは、当社がサービスとして提供する省エネやBCP対策に加え、新型コロナウイルスへの対応により培った換気改善や非接触型ツールの導入などにより、「安全・安心」な施設環境を実現していきます。また、新オフィスを先端の施設環境づくりのショールームとして、お客さまをはじめとしたステークホルダーに広く公開し、ファシリティマネジメント（以下、「FM」）の「情報発信基地」としていくことで営業機会の拡大を図ってまいります。

今後、当社では自社のオフィスを事例とし、お客さまへ施設の価値を最大化するためのソリューションを提案してまいります。「私たちは、お客さま、地域社会の環境価値を創造し続けます。」を経営理念とする FM 企業として、地域社会に「安全・安心」な施設環境を提供してまいります。

【本社移転先の概要】



建物名 : 帝都神田ビル
住所 : 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1丁目1-1
竣工 : 1966年
最寄り駅 : 小川町駅（徒歩4分）、淡路町駅（徒歩6分）、
神田駅（徒歩8分）

— 本リリースに関するお問い合わせ先 —

イオンディライト株式会社 ディライトコミュニケーション部
TEL : 03-6840-5712 FAX : 03-3524-8902